

入 札 及 び 契 約 調 書

工事等の名称	旧小峰城太鼓櫓整備事業 旧小峰城太鼓櫓移築復元等工事監理業務委託
担当課名	建築住宅課
入札執行日	令和 3年 12月 16日
入札場所	白河市役所 本庁舎 202会議室

1 入札調書

(単位:円)

工事等の番号	指名した者の商号又は名称	入札金額(税抜き)		指名した理由	予定価格(税抜き)	落札者の商号又は名称	落札金額(税込み)
		第1回	第2回				
第33612号	一級建築士事務所 アトリエ楓 代表 十文字 孝	1,740,000		随意契約 2. 契約調書「随意契約を行った場合における選定理由」参照	1,740,000	一級建築士事務所 アトリエ楓 代表 十文字 孝	1,914,000

【記載上の注意】

- 1 「予定価格」は、消費税抜きの金額で記載
- 2 「入札金額」は、入札者が見積もった契約希望金額(消費税抜きの金額)で記載
- 3 「落札金額」は、入札者が見積もった契約希望金額の100の110に相当する金額(消費税込みの金額)で記載

2 契約調書

契約日	種別	契約の相手方の 商号又は住所	契約金額	工期		工事等の場所	工事等概要	随意契約を行った場合 における選定理由
				着手 年月日	完成 年月日			
令和3年12月20日	監理委託	一級建築士事務所 アトリエ機 代表 十文字 孝	1,914,000	令和3年12月20日	令和4年6月30日	白河市 郭内 地内	太鼓櫓移築復元工事の監理：木造2階建て 延床面積 26.11㎡ 太鼓櫓休憩棟建設工事の監理：木造平屋建て 延床面積 15.18㎡	本事業は、小峰城の建築群の中で唯一現存している建造物(市指定重要文化財)で、文化的価値の高い旧小峰城太鼓櫓を未来に継承することが目的である。今回の委託は、令和2年度に解体した太鼓櫓の移築復元工事及び、休憩棟建設工事の監理業務を行うものである。移築復元工事において、現在の建築基準法に適合させながら歴史的建築物を復元させるため、建築基準法、当該建築物の歴史的背景、構造及び、部材個々の状況を熟知した者が工事監理を行う必要がある。また、同一敷地内に建築する休憩棟の建築工事においても、工事を安全かつ円滑に進めるためには、移築復元工事の工程や工法を把握したうえででの監理が必要になる。一級建築士事務所 アトリエ機は、平成30年度に当該建築物の事前調査(耐震診断、地質調査等)、令和2年度には解体作業に立ち会い設計を行っており、現場の状況等を熟知し、円滑な工事監理及び設計主旨の反映を十分に図ることが出来る、唯一の会社であることから一級建築士事務所アトリエ機 代表 十文字 孝との随意契約する。
変更契約日			変更金額	変更後の工期		工事等の場所	工事等概要	変更理由
令和4年6月27日			()	令和3年12月20日	令和4年7月29日			旧小峰城太鼓櫓整備事業 旧小峰城太鼓櫓移築復元等工事において、外構に使用する白河石の採掘に不測の日数を要し、工期を令和4年7月29日まで延長したため、併せて本監理業務委託の工期を令和4年7月29日まで延長する。
変更契約日			変更金額	変更後の工期		工事等の場所	工事等概要	変更理由
			()					
変更契約日			変更金額	変更後の工期		工事等の場所	工事等概要	変更理由
			()					
変更契約日			変更金額	変更後の工期		工事等の場所	工事等概要	変更理由
	()							

【記載上の注意】

「変更金額」は、当初契約額との増減額を記載し、()内には変更後の契約額を記載する。